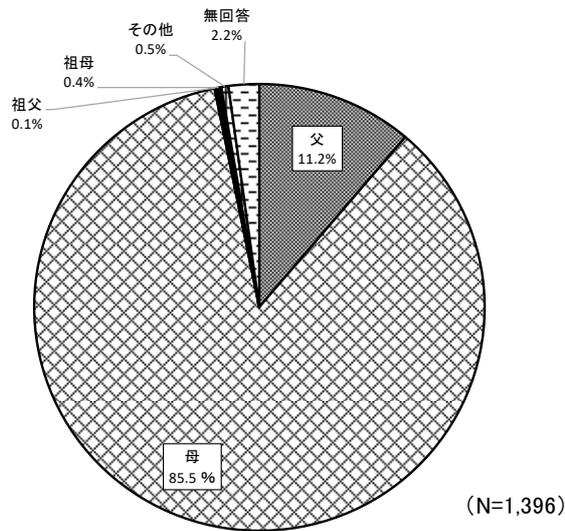


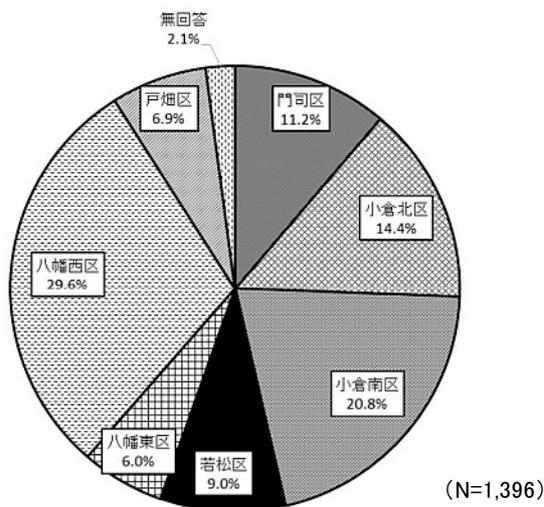
〔中学・高校生の保護者〕

1. 子どもと家族の状況等

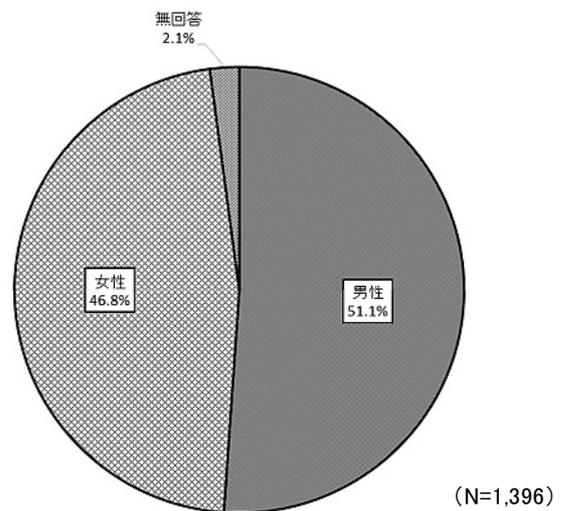
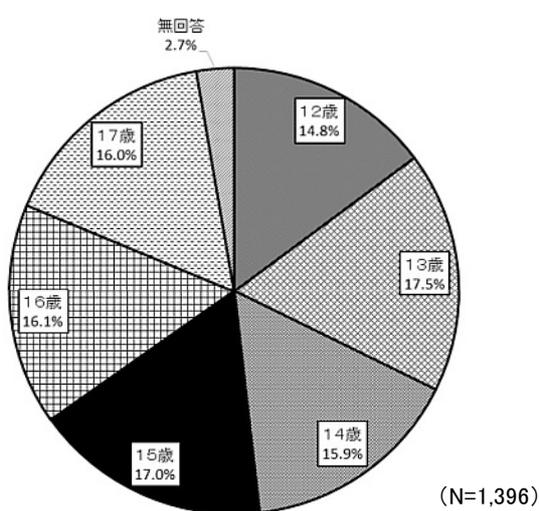
(1) 子どもと回答者の続柄（問1）



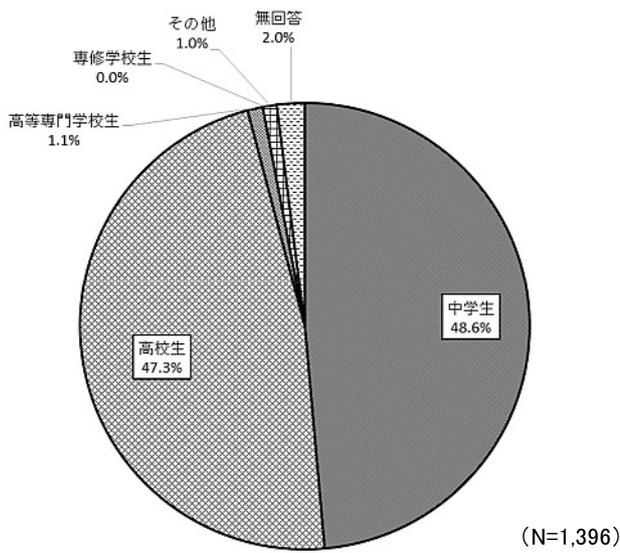
(2) 居住区（問2）



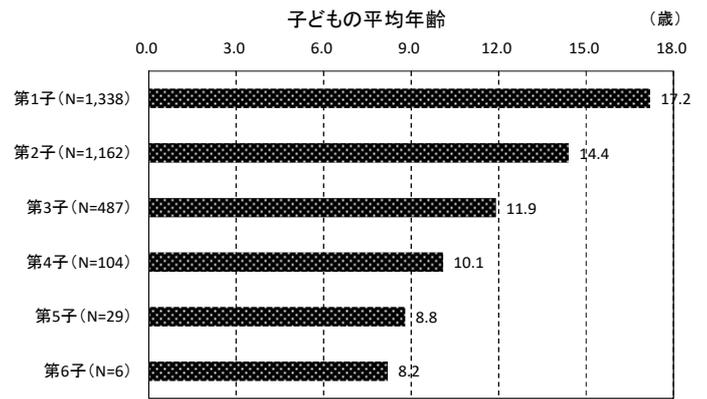
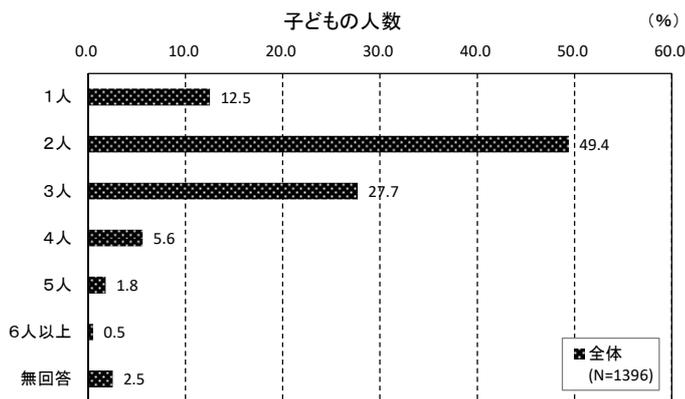
(3) 子どもの年齢・性別（問3）



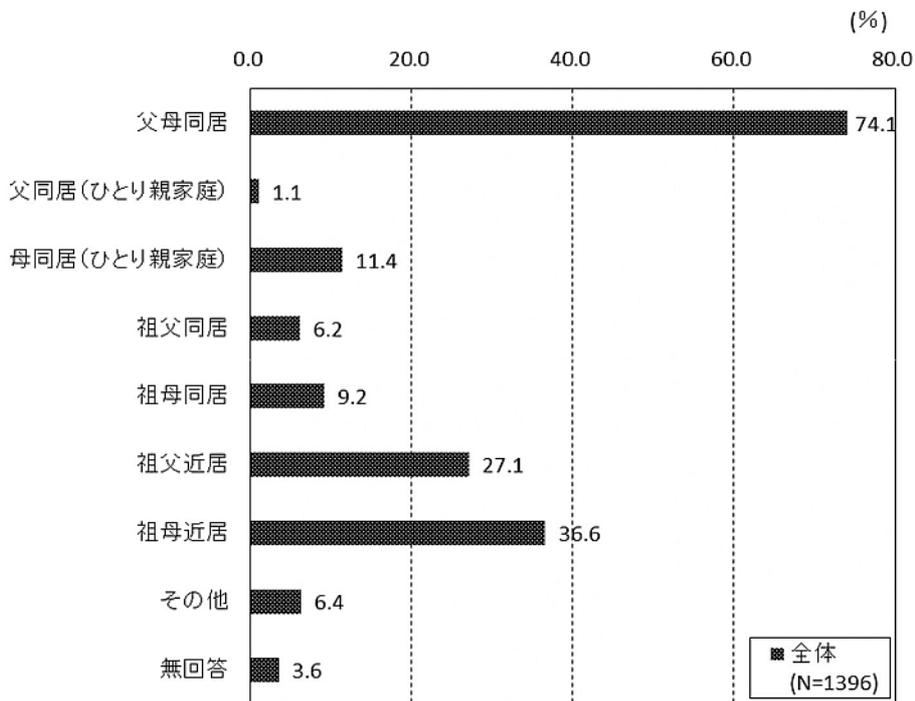
(4) 子どもの状況 (問 4)



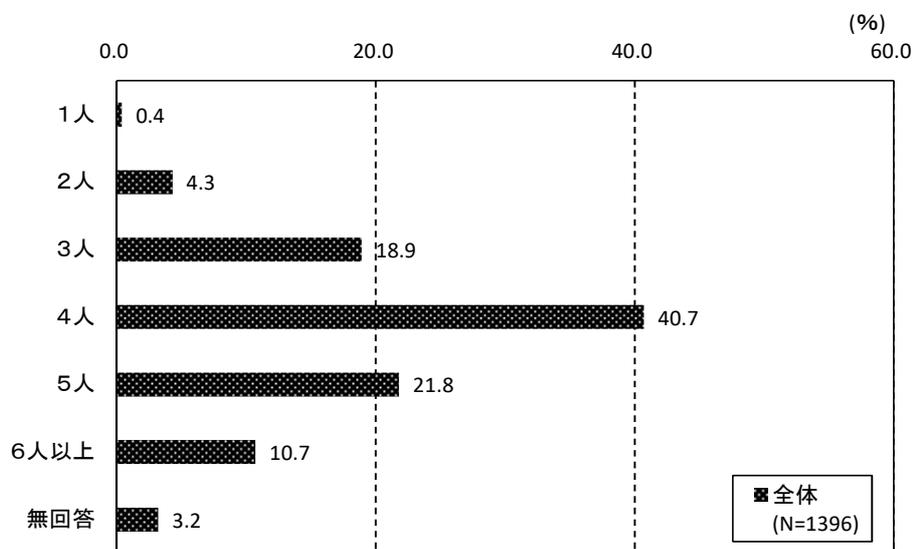
(5) 子どもの人数と平均年齢 (問 5)



(6) 同居（近居）の状況（問6）【複数回答】



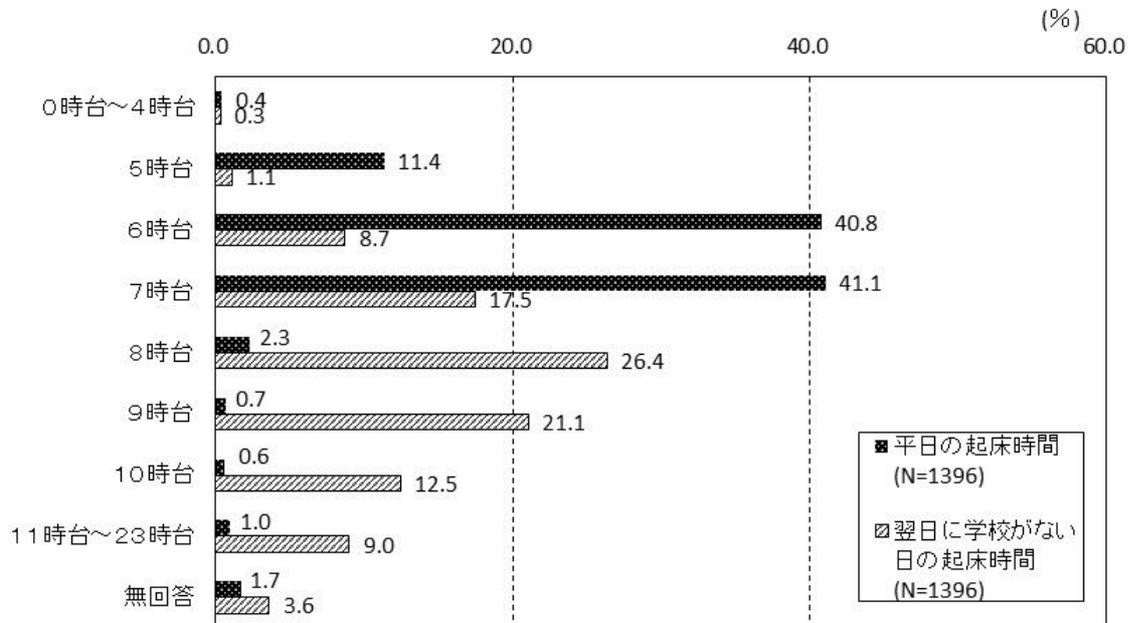
(7) 同居している家族の人数（問6）



2. 子どもの生活状況

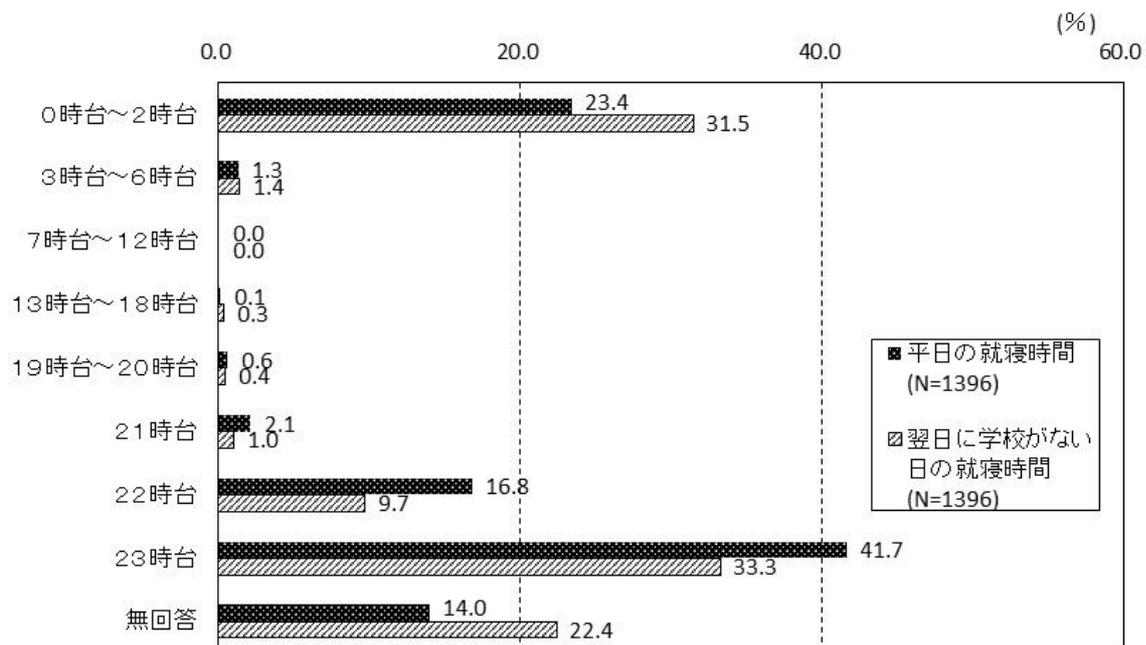
(8) 子どもの起床時刻（問7）

平日の子どもの起床時刻は、「7時台」が41.1%で最も高く、次いで「6時台」40.8%、「5時台」11.4%となっている。翌日に学校がない日は、「8時台」が26.4%で最も高く、次いで「9時台」21.1%、「7時台」17.5%となっている。



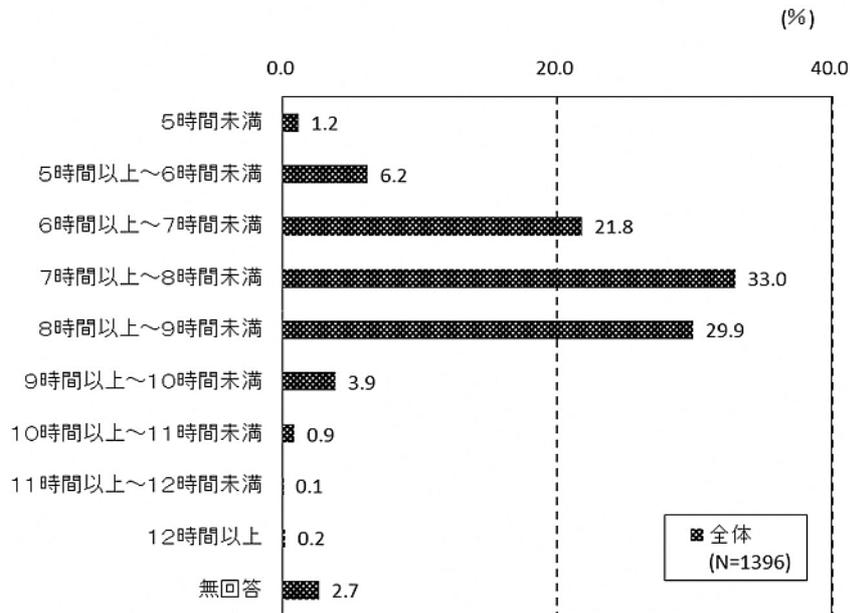
(9) 子どもの就寝時刻（問7）

平日の子どもの就寝時刻は、「23時台」が41.7%で最も高く、次いで「0~2時台」23.4%、「22時台」16.8%となっている。翌日に学校がない日は、「23時台」が33.3%で最も高く、次いで「0~2時台」31.5%、「22時台」9.7%となっている。



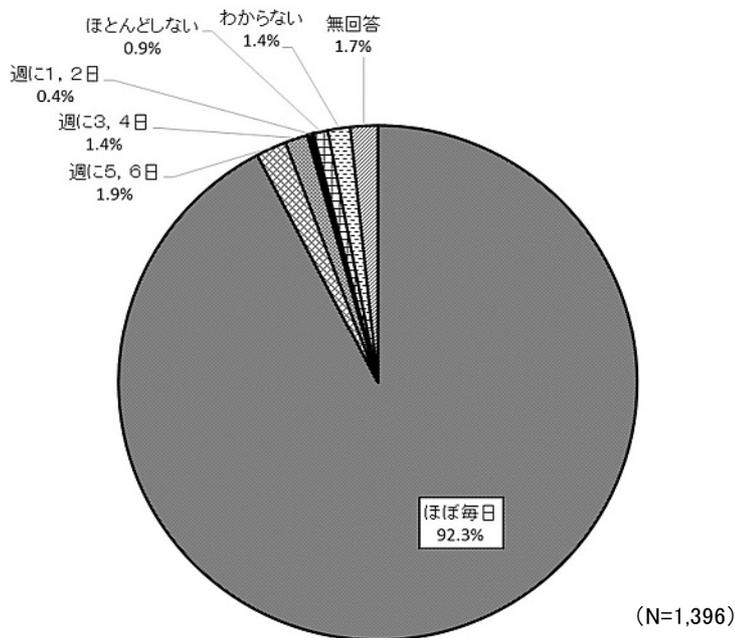
(10) 子どもの平均睡眠時間 (問 7)

子どもの平均睡眠時間は、「7時間以上～8時間未満」が33.0%で最も高く、次いで「8時間以上～9時間未満」29.9%、「6時間以上～7時間未満」21.8%となっている。



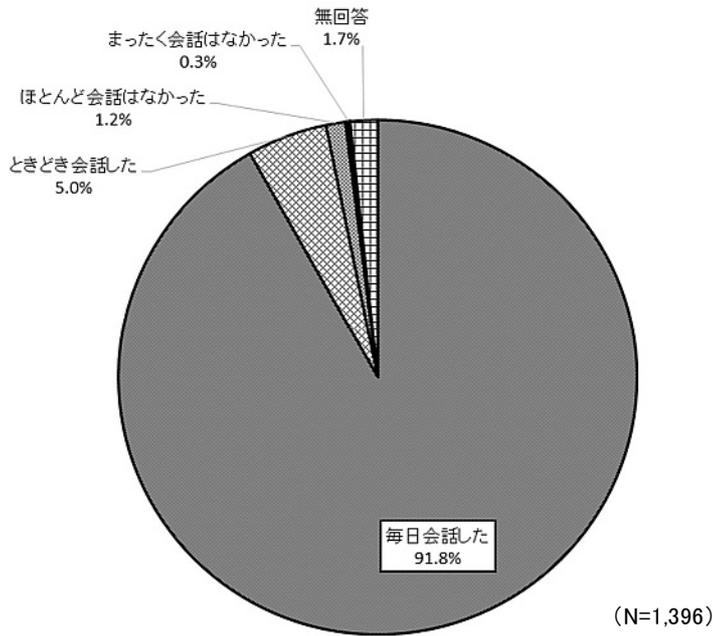
(11) 一週間の歯磨きの頻度 (問 8)

一週間の歯磨きの頻度は、「ほぼ毎日」が92.3%で最も高く、次いで「週に5、6日」1.9%、「週に3、4日」1.4%、「わからない」1.4%となっている。



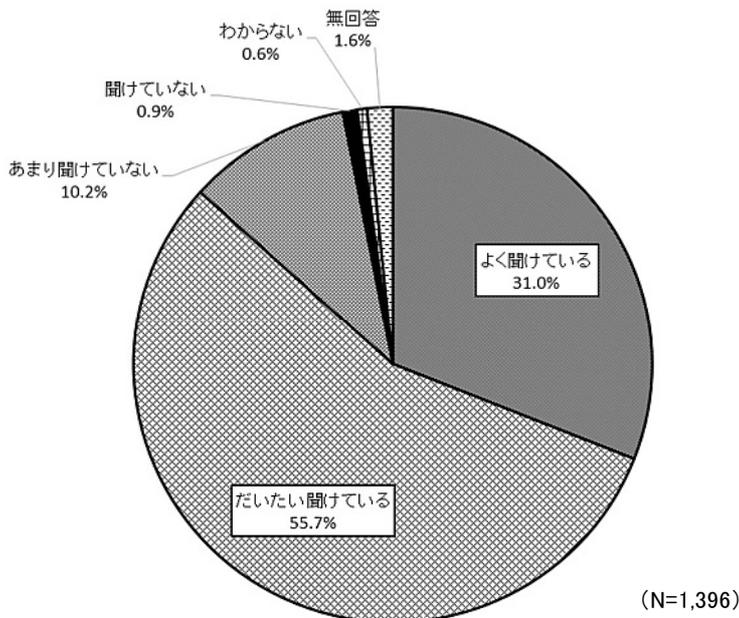
(12) 家族との会話 (問9)

家族との会話は、「毎日会話した」が91.8%で最も高く、次いで「ときどき会話した」5.0%、「ほとんど会話はなかった」1.2%となっている。



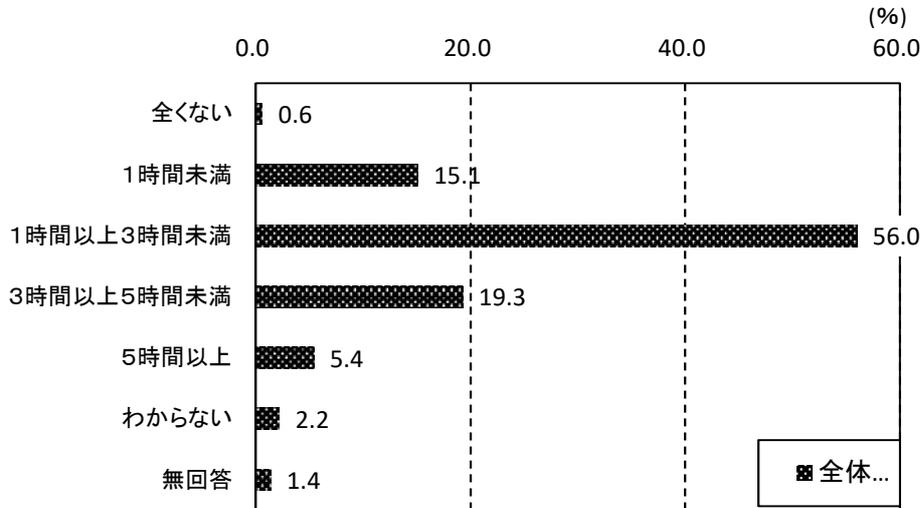
(13) 子どもの話をよく聞けているか (問10)

子どもの話をよく聞けているか尋ねたところ、「だいたい聞けている」が55.7%で最も高く、次いで「よく聞けている」31.0%、「あまり聞けていない」10.2%となっている。



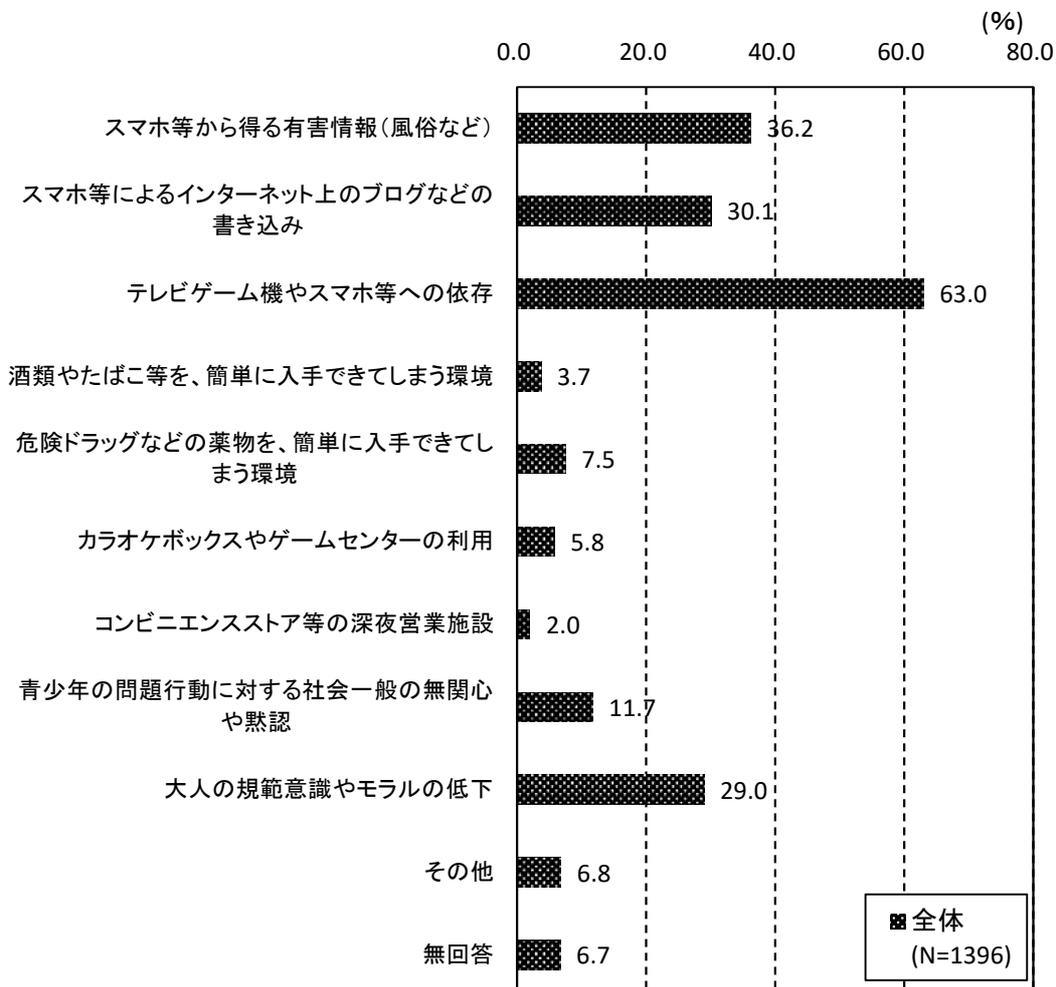
(14) テレビやインターネット等を見る時間 (問 11)

子どもが一日にテレビやインターネット等を見る時間は、「1時間以上3時間未満」が56.0%で最も高く、次いで「3時間以上5時間未満」19.3%、「1時間未満」15.1%となっている。



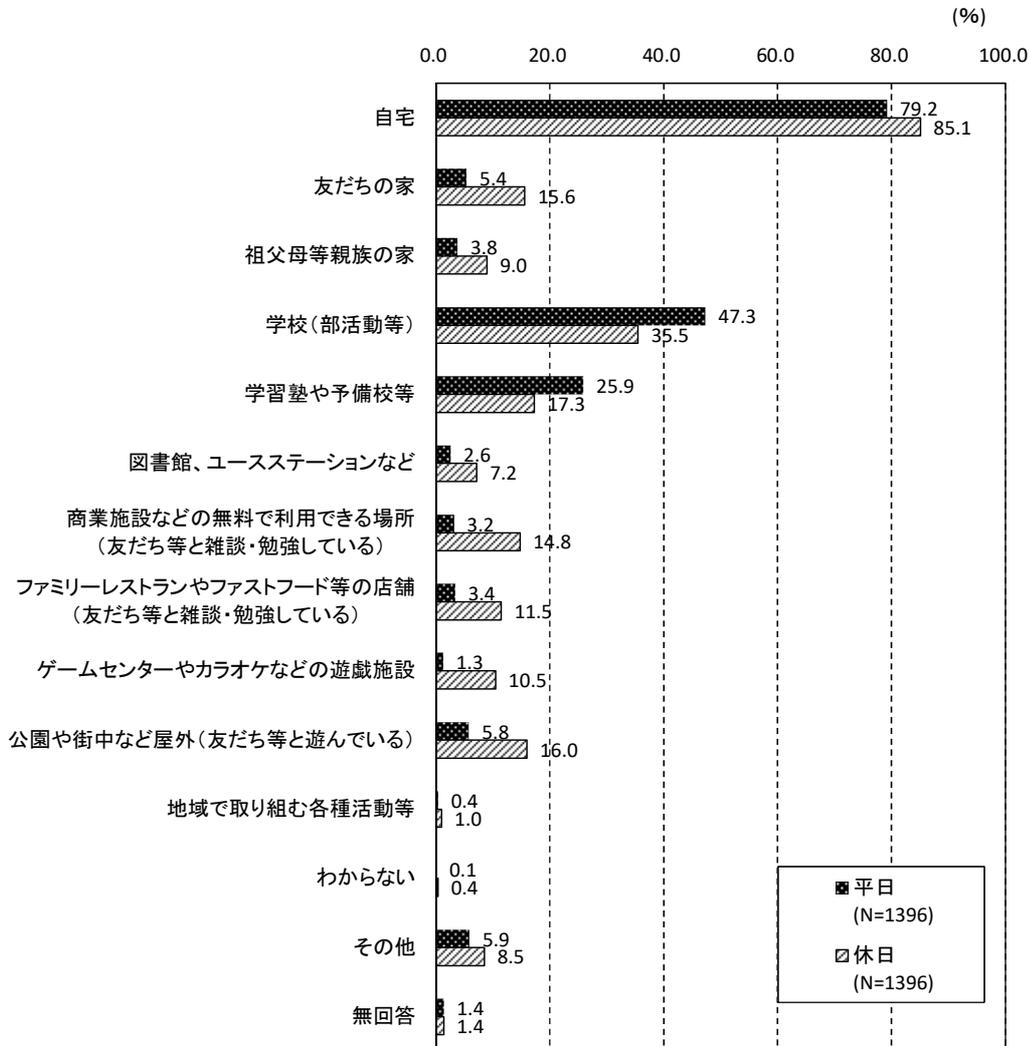
(15) 子どもの生活上で気になること (問 12) 【複数回答】

子どもの生活上で気になることは、「テレビゲーム機やスマホ等への依存」が63.0%で最も高く、次いで「スマホ等から得る有害情報 (風俗など)」36.2%、「スマホ等によるインターネット上のブログなどの書き込み」30.1%となっている。



(16) 子どもが放課後等で過ごすことが多い場所 (問13) 【複数回答】

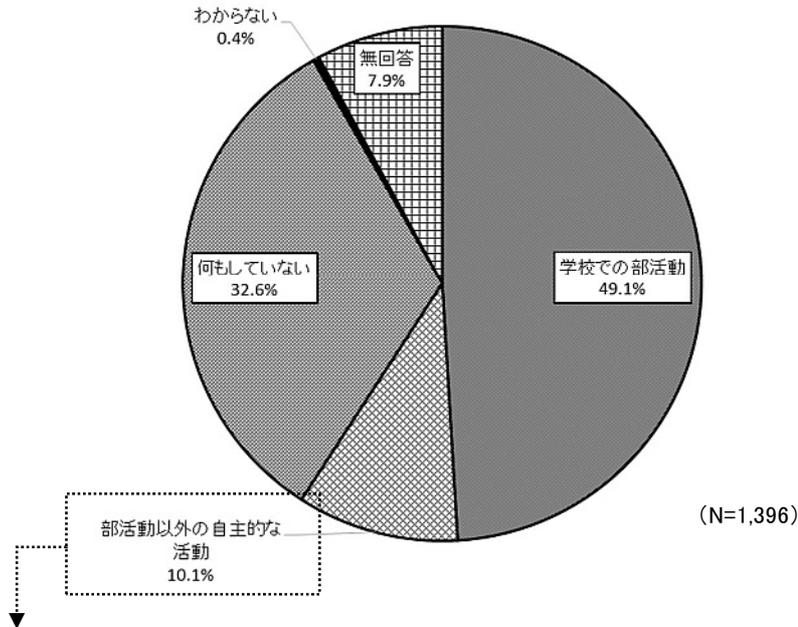
子どもが放課後等で過ごすことが多い場所は、平日では「自宅」が79.2%で最も高く、次いで「学校(部活動等)」47.3%、「学習塾や予備校等」25.9%となっている。休日は、「自宅」が85.1%で最も高く、次いで「学校(部活動等)」35.5%、「学習塾や予備校等」17.3%となっている。



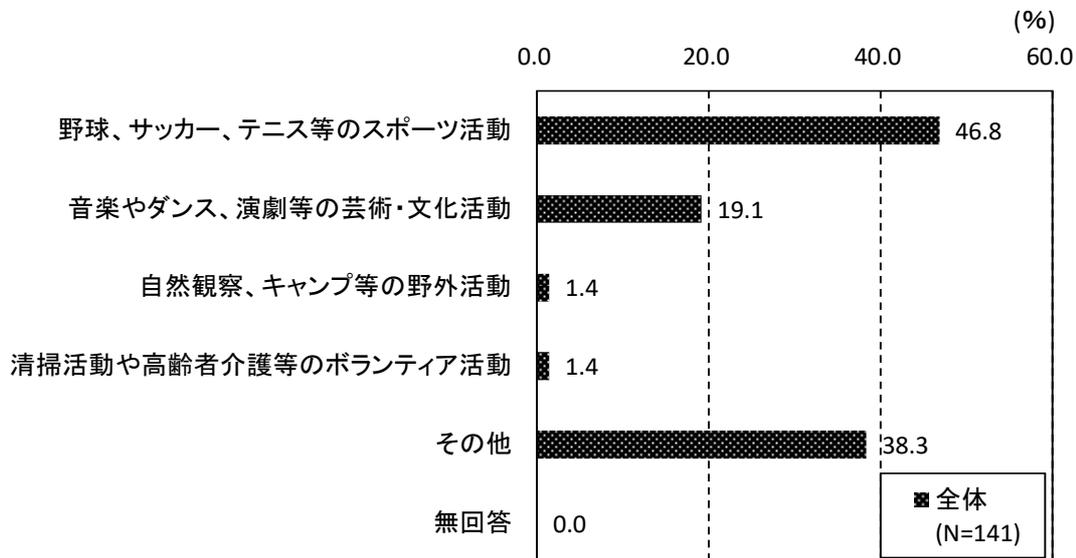
(17) 子どもの放課後や休日の活動 (問 14)

① 放課後 (平日)

子どもの放課後の活動は、「学校での部活動」が 49.1% で最も高く、次いで「何もしていない」32.6%、「部活動以外の自主的な活動」10.1%となっている。

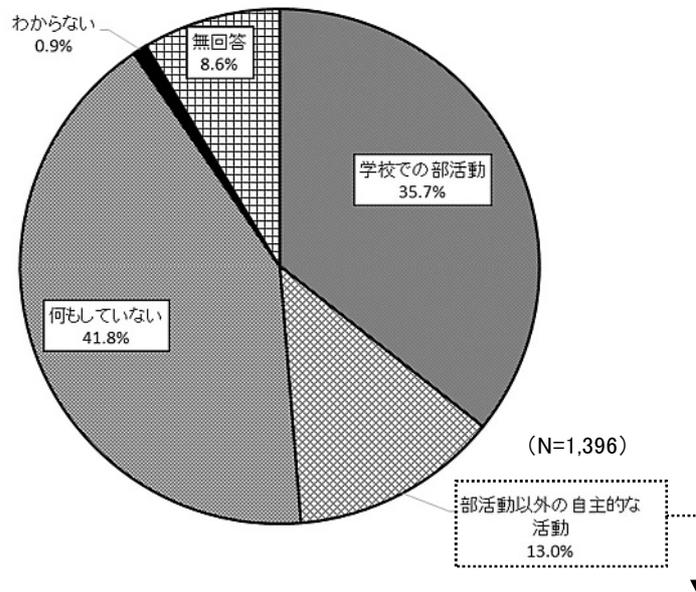


部活動以外の自主的な活動は、「野球、サッカー、テニス等のスポーツ活動」が 46.8% で最も高く、次いで「その他」38.3%、「音楽やダンス、演劇等の芸術・文化活動」19.1%となっている。

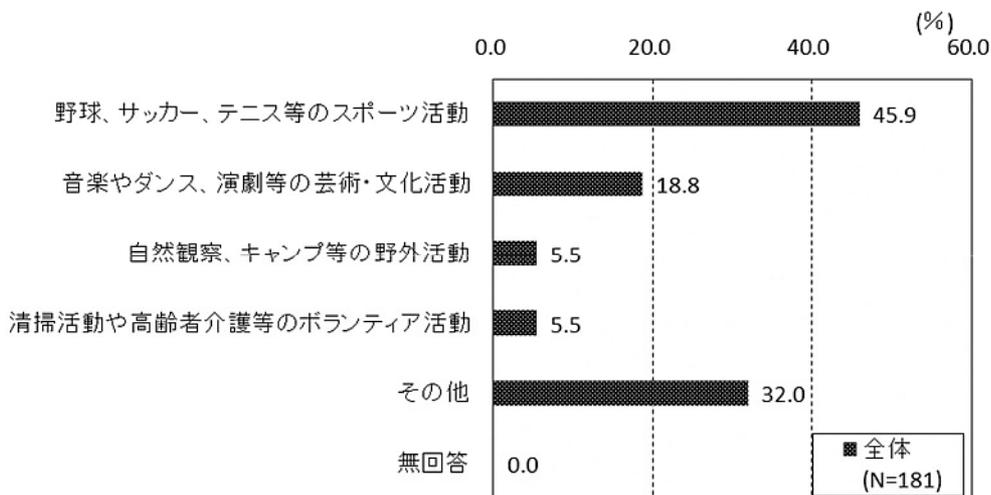


② 休日

子どもの休日の活動は、「何もしていない」が41.8%で最も高く、次いで「学校での部活動」35.7%、「部活動以外の自主的な活動」13.0%となっている。



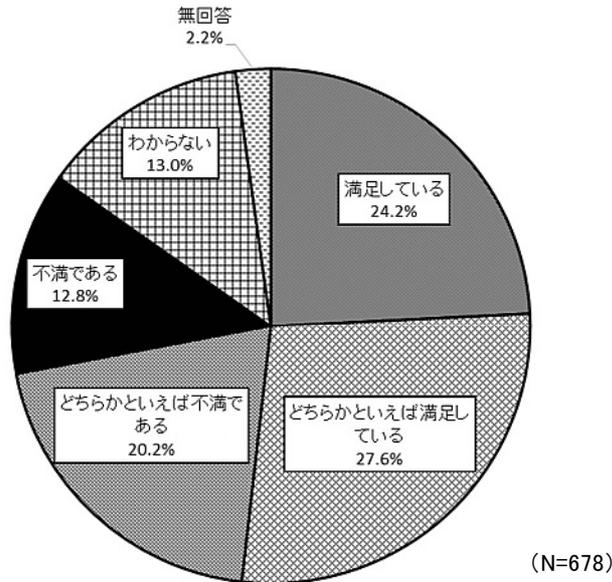
部活動以外の自主的な活動は、「野球、サッカー、テニス等のスポーツ活動」が45.9%で最も高く、次いで「その他」32.0%、「音楽やダンス、演劇等の芸術・文化活動」18.8%となっている。



3. 子ども医療費支給制度について

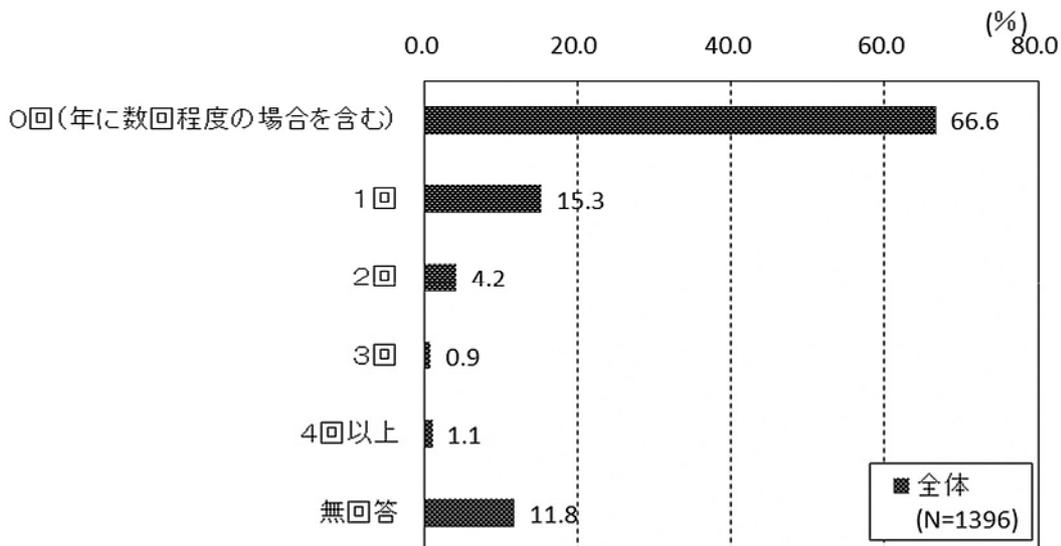
(18) 子ども医療証の提示による医療費の助成制度についての満足度 (問 15)

子どもが中学生の場合で、子ども医療証の提示による医療費の助成制度に、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足』の比率は51.8%となっている。「不満である」と「どちらかといえば不満である」を合わせた比率は33.0%となっている。



(19) 1ヶ月の平均通院回数 (問 16)

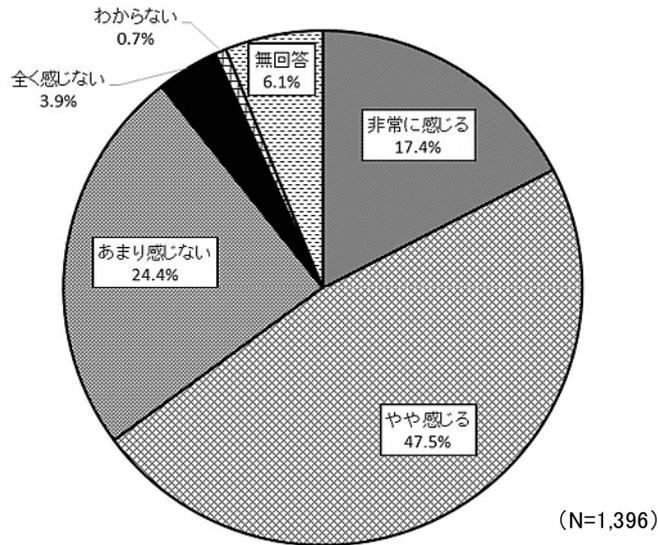
1ヶ月の平均通院回数は、「0回 (年に数回程度の場合を含む)」が66.6%で最も高く、次いで「1回」15.3%、「2回」4.2%となっている。



4. 子育てに関する悩みや不安について

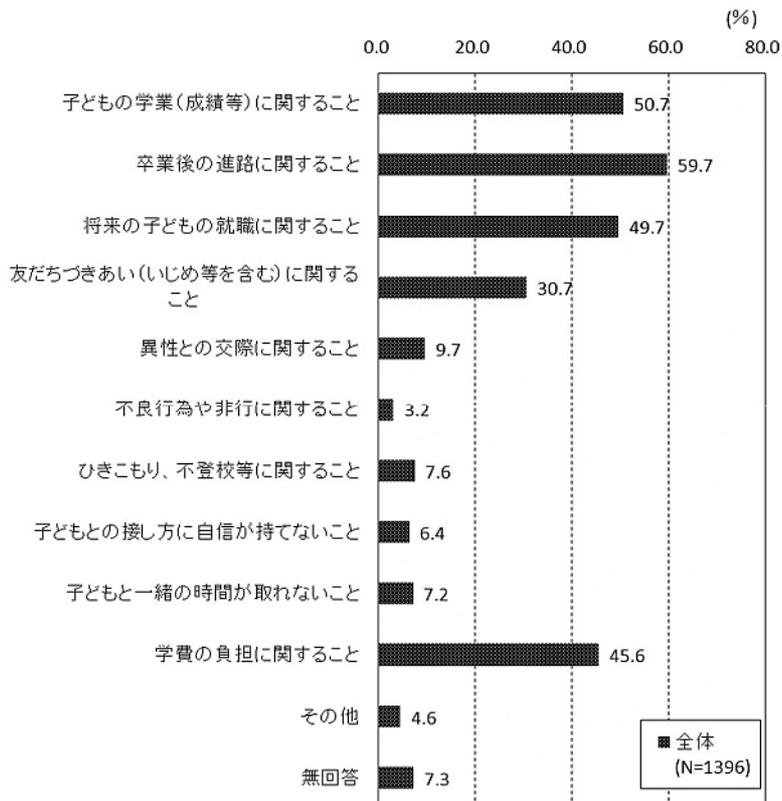
(20) 子育てに関する悩みや不安の有無 (問 18)

悩みや不安を「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた『感じる』の比率は64.9%で、「あまり感じない」と「全く感じない」では28.3%となっている。



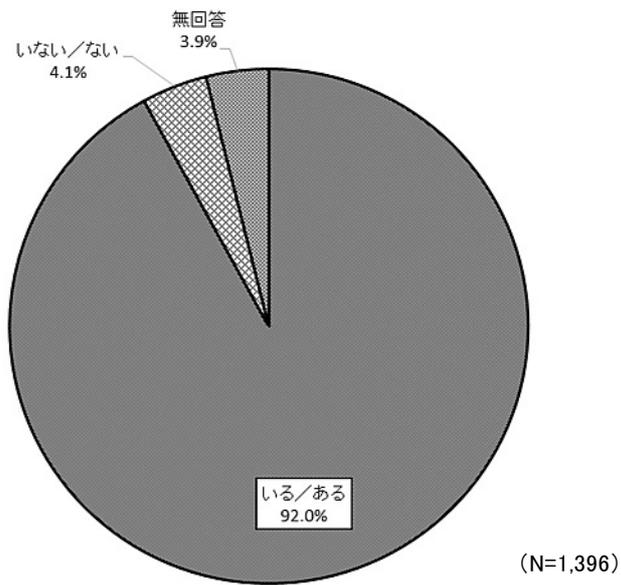
(21) 子育てに関して、日常悩んでいることや気になること (問 18-1) 【複数回答】

子育てに関して、日常悩んでいることや気になることは、「卒業後の進路に関すること」が59.7%で最も高く、次いで「子どもの学業（成績等）に関すること」50.7%、「将来の子どもの就職に関すること」49.7%となっている。



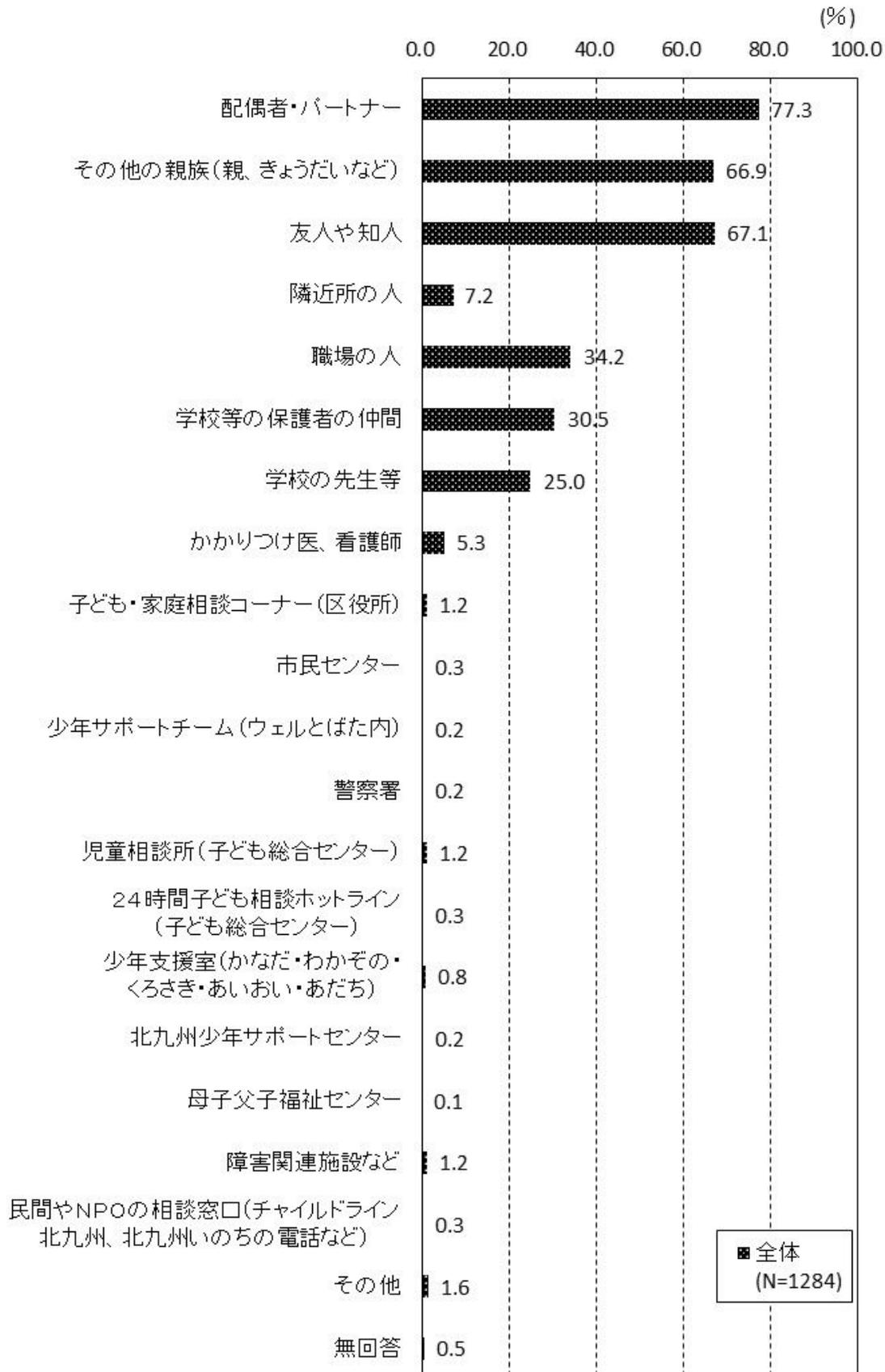
(22) 子育てに関する悩みや不安を相談できる人(場所)(問19)

子育てに関する悩みや不安を相談できる人(場所)は、「いる/ある」が92.0%、「いない」が4.1%となっている。



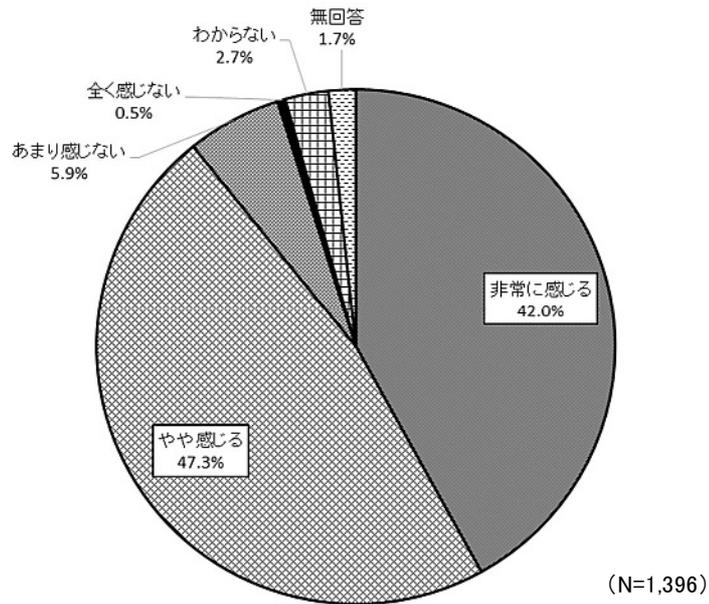
(23) 子育てに関する悩みや不安を相談する先(問 19-1)【複数回答】

子育てに関する悩みや不安を相談する先は、「配偶者・パートナー」が77.3%で最も高く、次いで「友人や知人」67.1%、「その他の親族(親、きょうだいなど)」66.9%となっている。



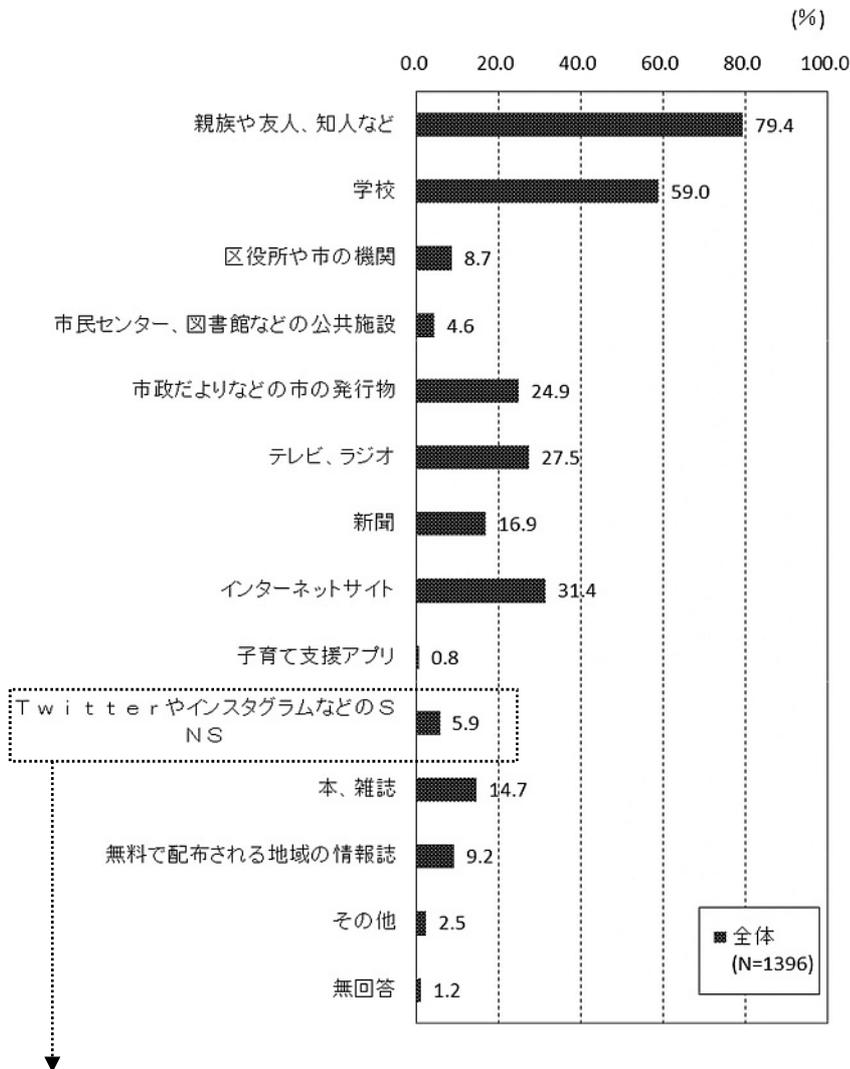
(24) 子育てを楽しんでいるか (問20)

子育てを楽しんでいると「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた『感じる』の比率は89.3%で、「あまり感じない」と「全く感じない」では6.4%となっている。

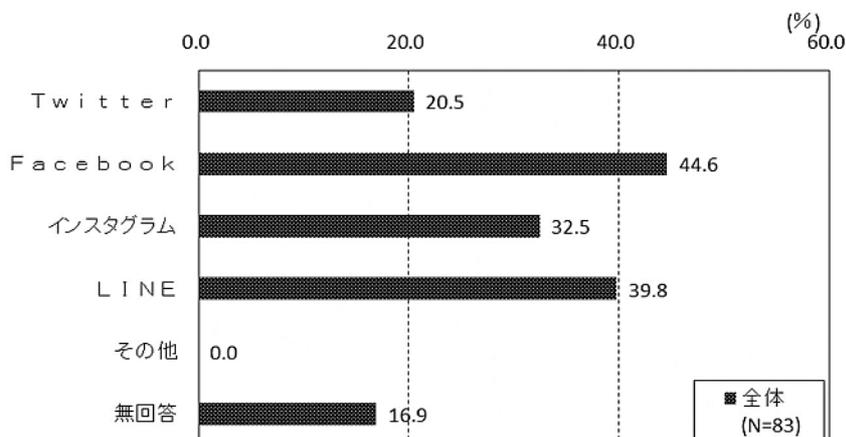


(25) 子育てに関する情報の入手先 (問21) 【複数回答】

子育てに関する情報の入手先は、「親族や友人、知人など」が79.4%で最も高く、次いで「学校」59.0%、「インターネットサイト」31.4%となっている。

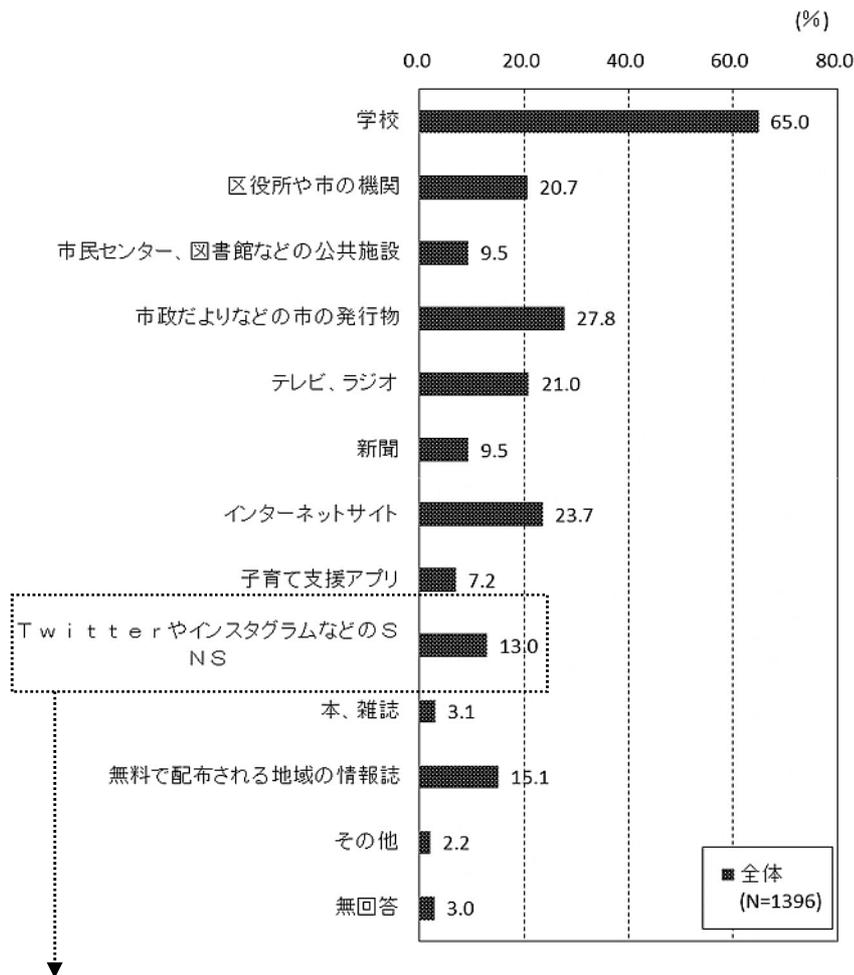


SNSでの具体的な情報入手手段は、「Facebook」が44.6%で最も高く、次いで「LINE」が39.8%、「Instagram」が32.5%となっている

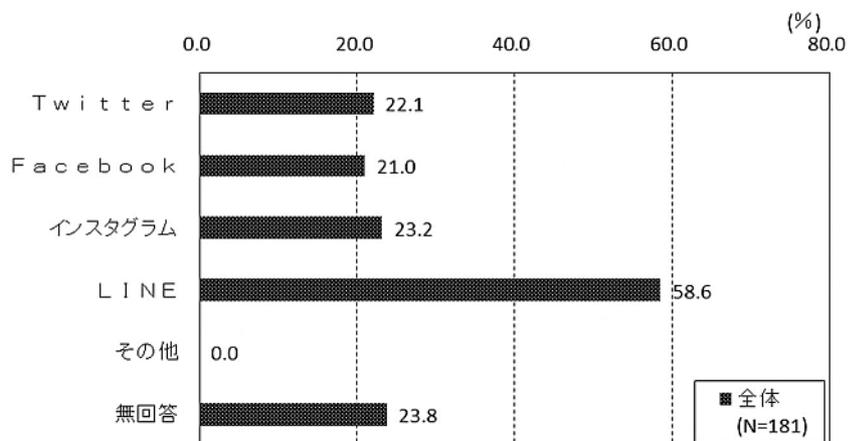


(26) より力を入れてほしい行政の子育てに関する情報発信の手段(場所)(問22)【複数回答】

より力を入れてほしい行政の子育てに関する情報発信の手段(場所)は、「学校」が65.0%で最も高く、次いで「市政だよりなどの市の発行物」27.8%、「インターネットサイト」23.7%となっている。

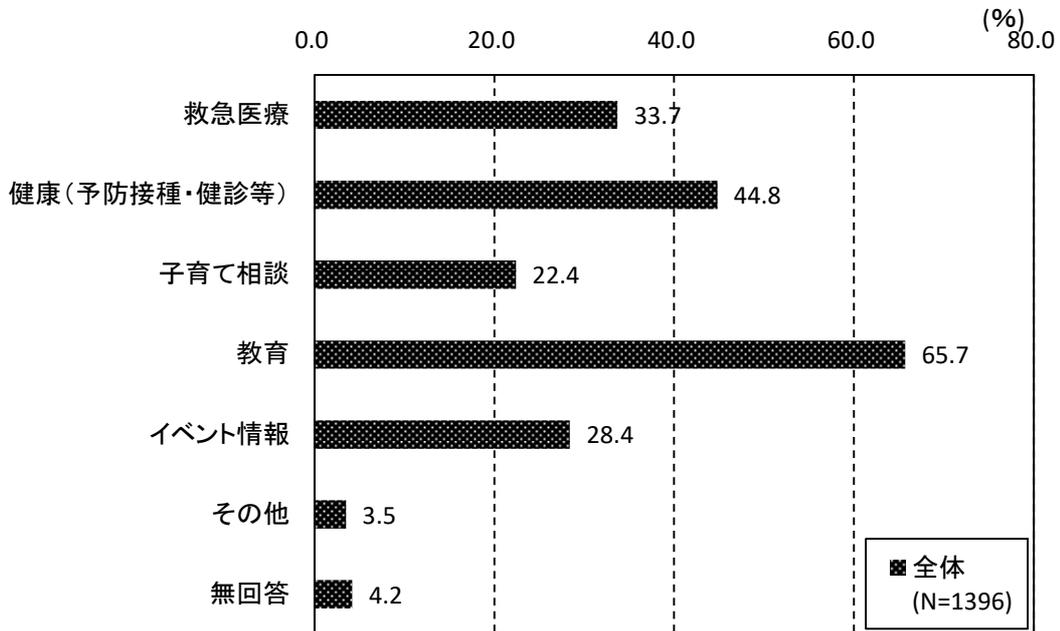


SNSでの具体的な情報入手手段は、「LINE」が58.6%で最も高く、次いで「Instagram」が23.2%、「Twitter」が22.1%となっている



(27) 希望する情報発信の内容 (問 22-1) 【複数回答】

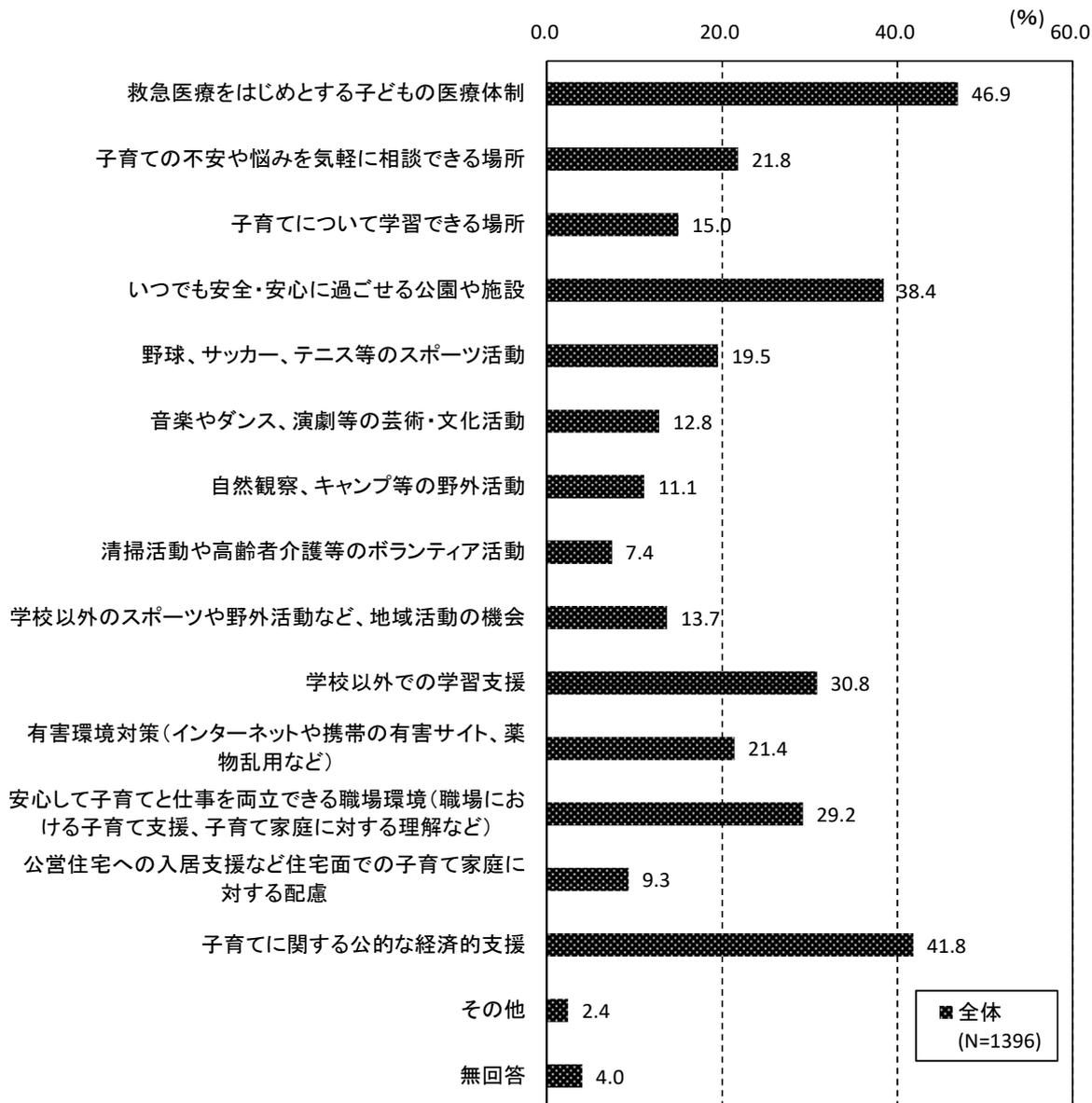
希望する情報発信の内容は、「教育」が65.7%で最も高く、次いで「健康 (予防接種・健診等)」44.8%、「救急医療」33.7%となっている。



5. 今後の北九州市の子育て支援

(28) より力を入れてほしい子育て支援策（問23）【複数回答】

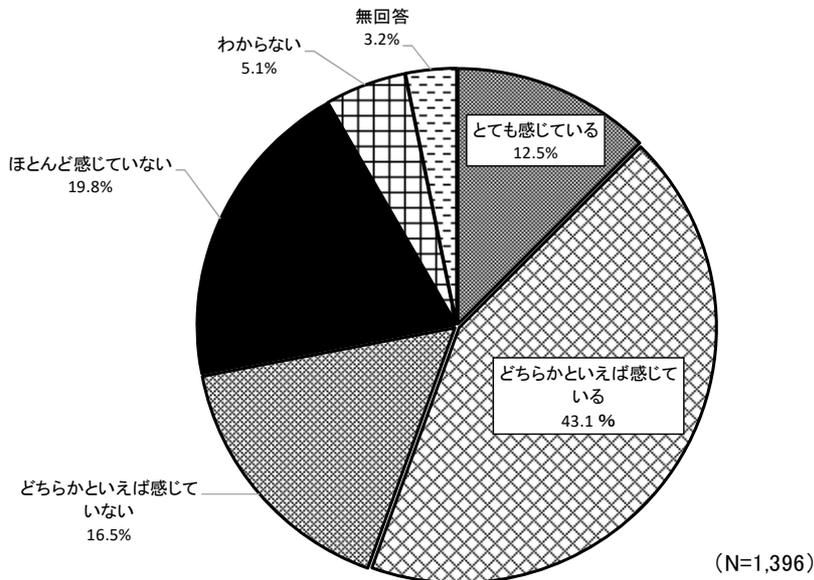
より力を入れてほしい子育て支援は、「救急医療をはじめとする子どもの医療体制」が46.9%で最も高く、次いで「子育てに関する公的な経済的支援」41.8%、「いつでも安全・安心に過ごせる公園や施設」38.4%となっている。



(29) 子育てが地域の人に支えられていると感じるか (問 24)

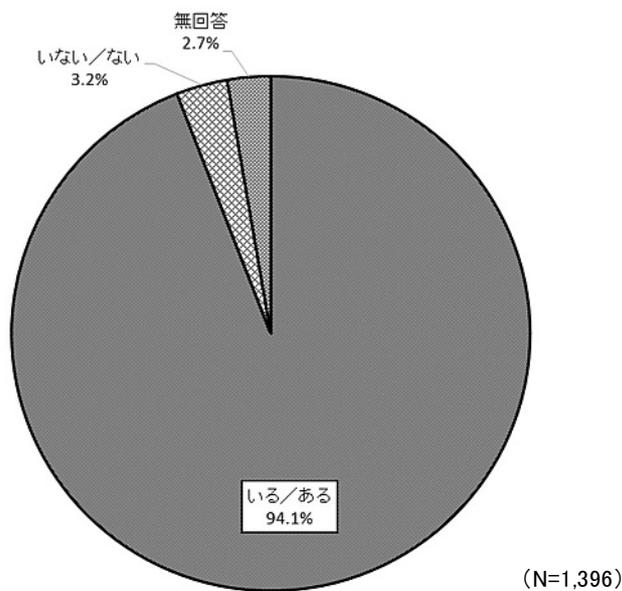
※ 「地域」とは、ご近所、自治会・町内会、市民センター・親子ふれあいルームや児童館等です。

子育てが地域の人に支えられていると感じるかについて尋ねたところ、「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた比率は 55.6%で、「どちらかといえば感じていない」と「ほとんど感じていない」を合わせた比率では 36.3%となっている。「わからない」は 5.1%となっている。



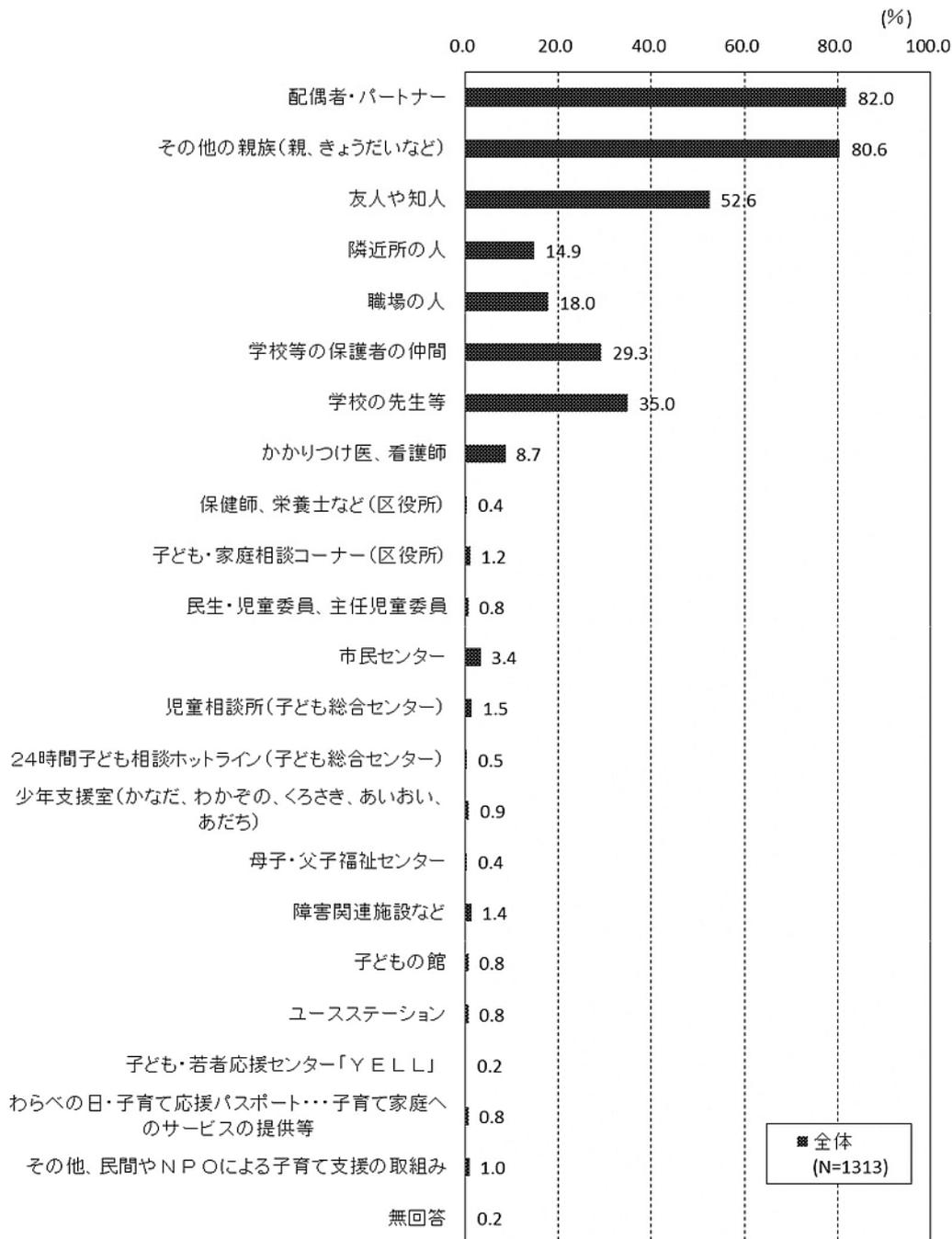
(30) 子育てを支えてくれる人 (場所) の有無 (問 25)

子育てを支えてくれる人 (場所) の有無は、「いる/ある」が 94.1%、「いない/ない」が 3.2%となっている。



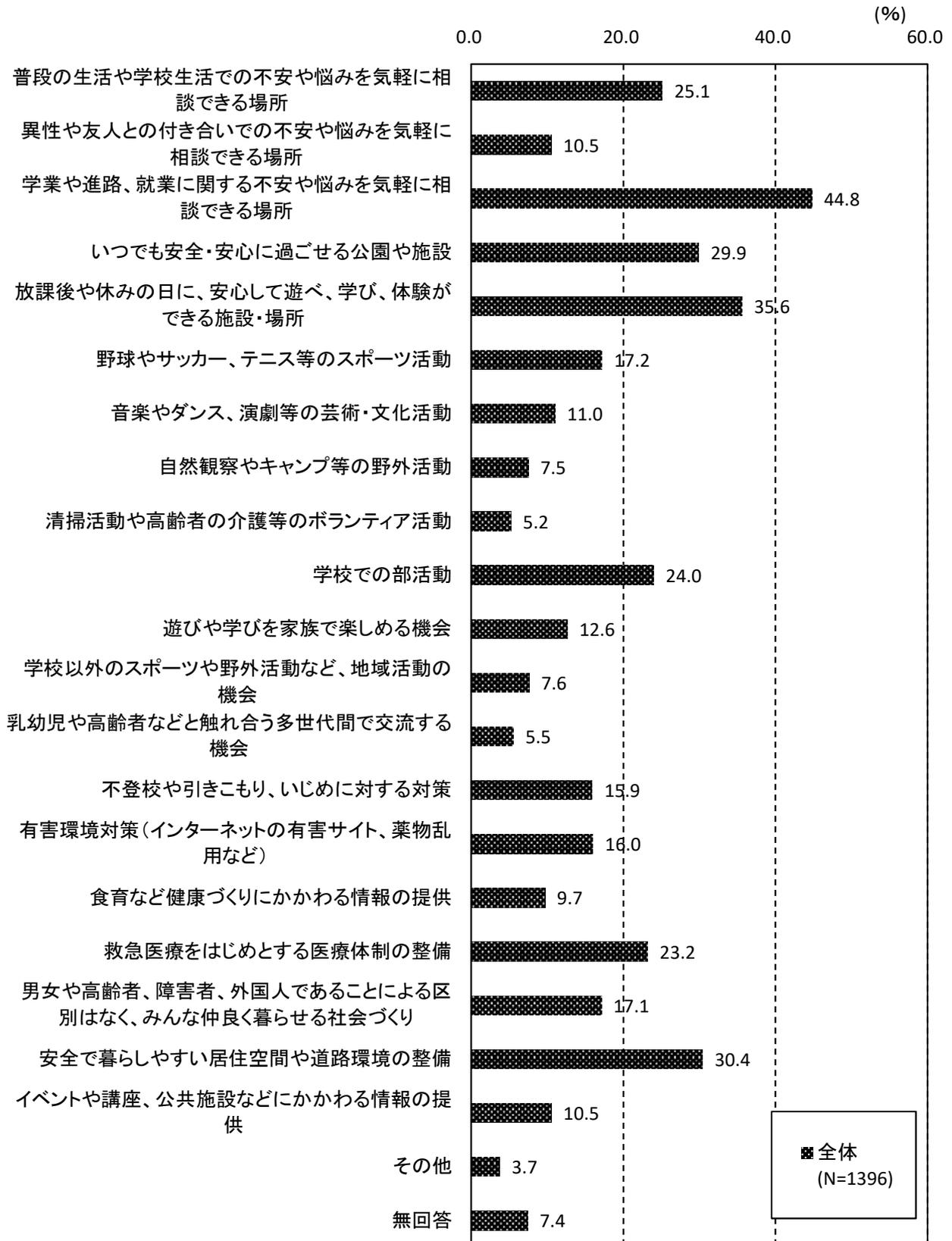
(31) 子育てを支えてくれる人・取組み (問 25-1) 【複数回答】

子育てを支えてくれる人・取組みは、「配偶者・パートナー」が82.0%で最も高く、次いで「その他の親族(親、きょうだいなど)」80.6%、「友人や知人」52.6%となっている。



(32) 中学・高校生が希望する子育て支援策（問26）【複数回答】

中学・高校生が希望する子育て支援策は、「学業や進路、就業に関する不安や悩みを気軽に相談できる場所」が44.8%で最も高く、次いで「放課後や休みの日に、安心して遊べ、学び、体験できる施設・場所」35.6%、「安全で暮らしやすい居住空間や道路環境の整備」30.4%となっている。

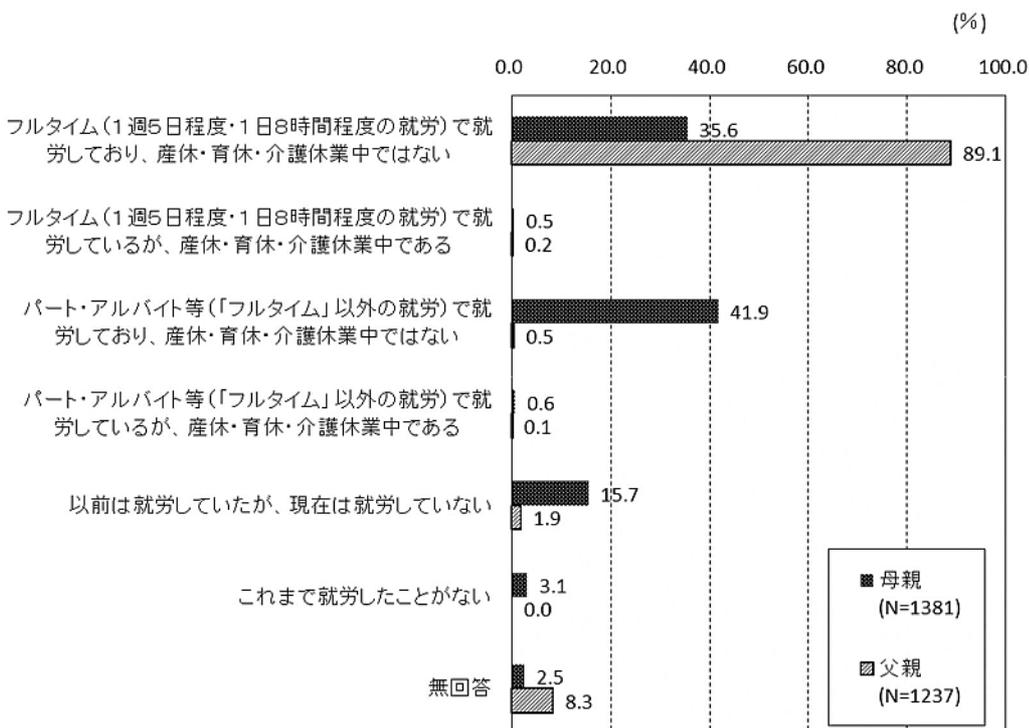


6. 子どもの保護者の就労状況

(33) 現在の就労状況（問27(1)、問27(2)）

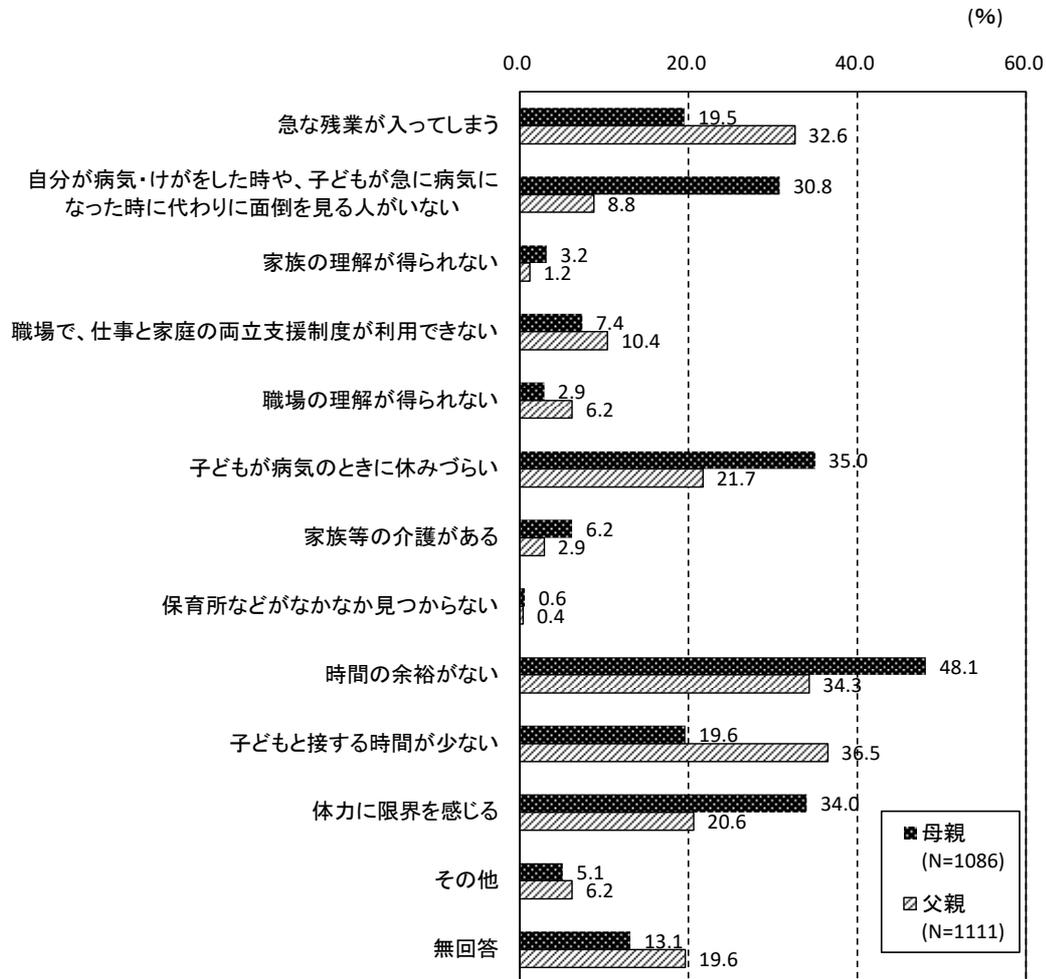
母親の就労状況は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が41.9%で最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」35.6%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」15.7%となっている。

父親は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が89.1%で最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」1.9%となっている。



(34) 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること（問 27(1)-1、問 27(2)-1）【複数回答】

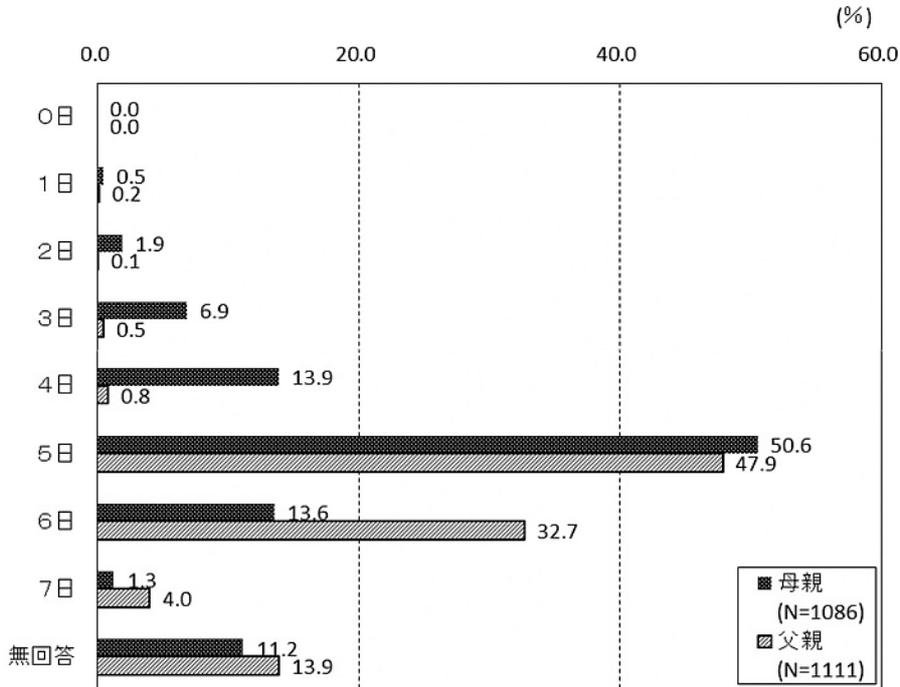
仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることについて尋ねたところ、母親は「時間の余裕がない」が48.1%で最も高く、次いで「子どもが病気のとくに休みづらい」35.0%、「体力に限界を感じる」34.0%となっている。父親は、「子どもと接する時間が少ない」が36.5%で最も高く、次いで「時間の余裕がない」34.3%、「急な残業が入ってしまう」32.6%となっている。



(35) 保護者の1週当たりの就労日数 (問 27(1)-2、問 27(2)-2)

母親の1週当たりの就労日数は「5日」が50.6%で最も高く、次いで「4日」13.9%、「6日」13.6%となっている。

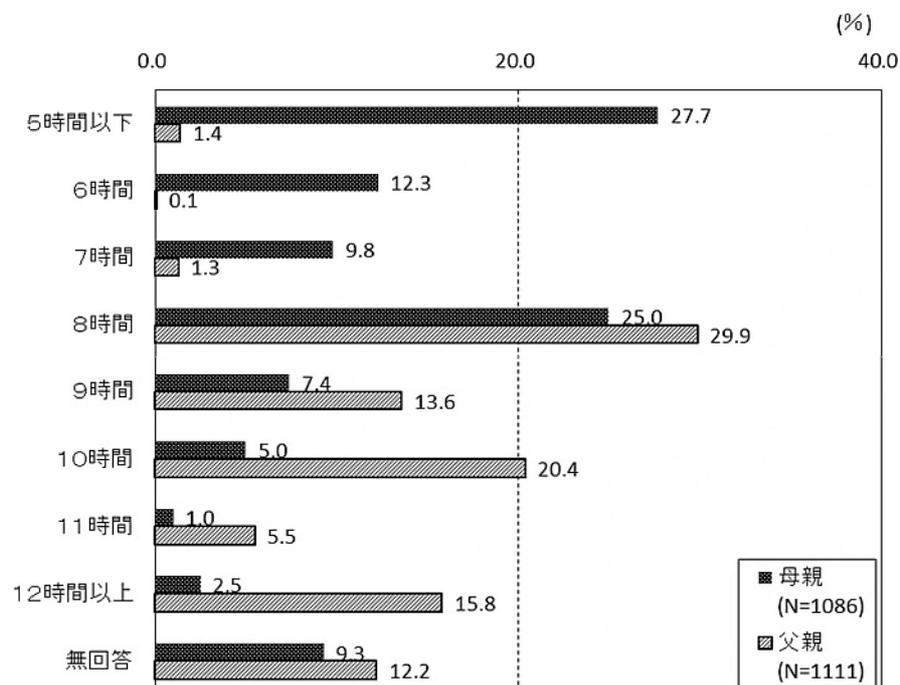
父親は、「5日」が47.9%で最も高く、次いで「6日」32.7%、「7日」4.0%となっている。



(36) 保護者の1日当たりの就労時間 (残業時間を含む) (問 27(1)-2、問 27(2)-2)

母親の1日当たりの就労時間 (残業時間を含む) は、「5時間以下」が27.7%で最も高く、次いで「8時間」25.0%、「6時間」12.3%となっている。

父親は、「8時間」が29.9%で最も高く、次いで「10時間」20.4%、「12時間以上」15.8%となっている。

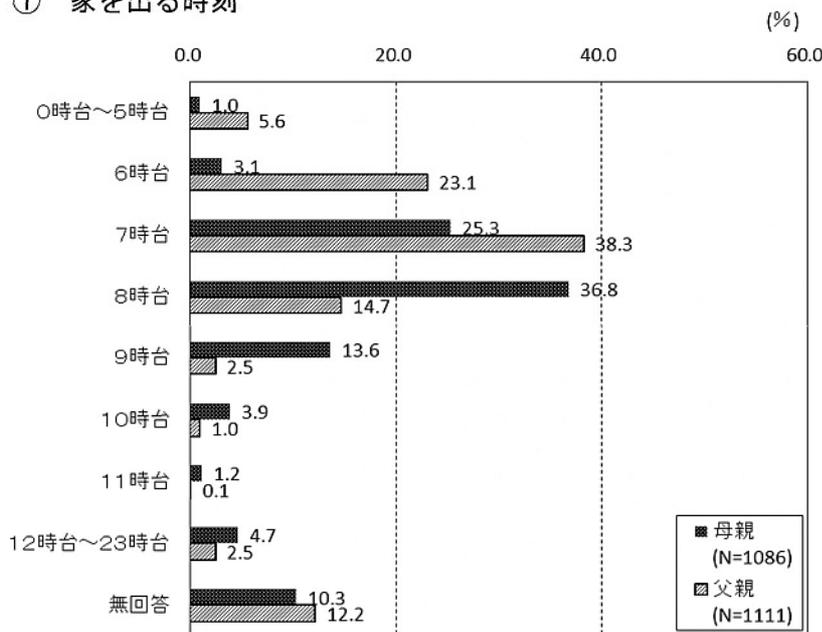


(37) 保護者の家を出る時刻と帰宅時刻 (問 27(1)-3、問 27(2)-3)

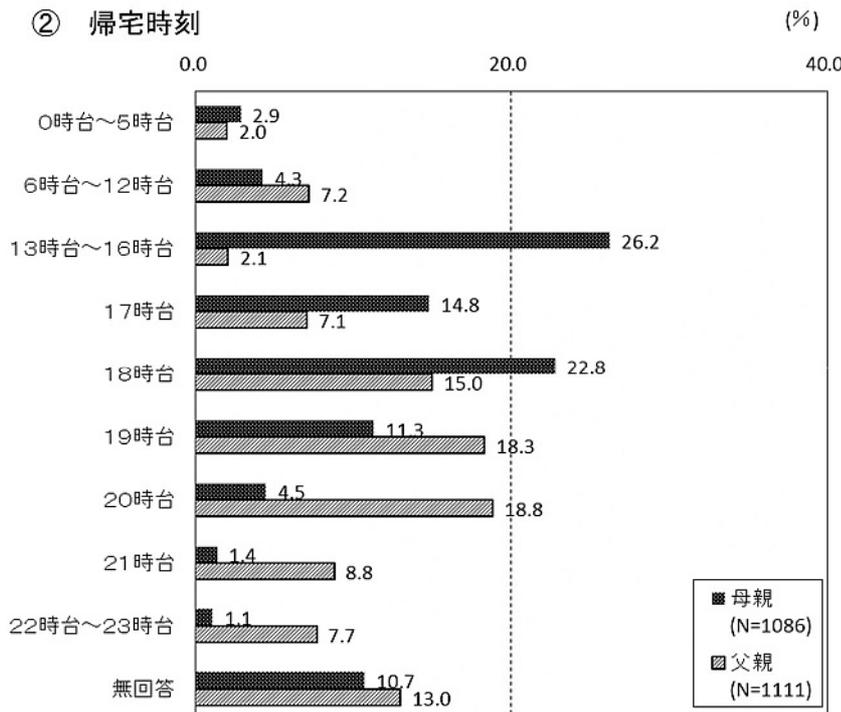
母親が家を出る時刻は、「8時台」が36.8%で最も高く、次いで「7時台」25.3%、「9時台」13.6%となっている。帰宅時刻は、「13時台～16時台」が26.2%で最も高く、次いで「18時台」22.8%、「17時台」14.8%となっている。

父親が家を出る時刻は、「7時台」が38.3%で最も高く、次いで「6時台」23.1%、「8時台」14.7%となっている。帰宅時刻は、「20時台」が18.8%で最も高く、次いで「19時台」18.3%、「18時台」15.0%となっている。

① 家を出る時刻



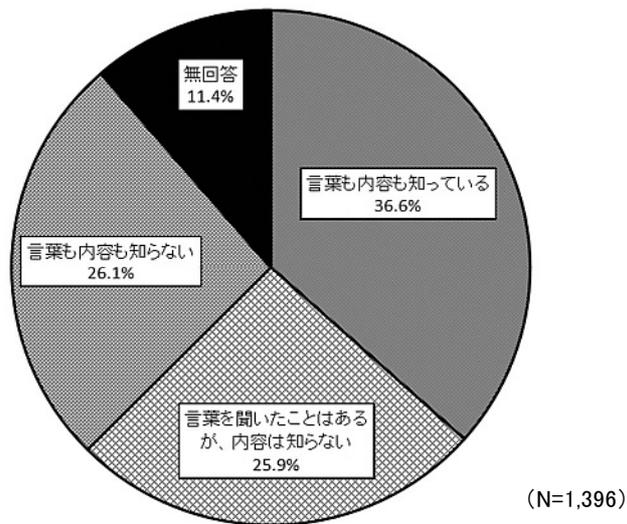
② 帰宅時刻



7. 仕事と生活の調和について

(38) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の認知度（問28）

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の認知度を尋ねたところ、「言葉も内容も知っている」と「言葉を聞いたことはあるが、内容は知らない」を合わせた比率は、62.5%と6割以上になっている。一方、「言葉も内容も知らない」は26.1%となっている。



(39) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の状況（問29）

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の状況について尋ねたところ、「調和がとれている」と「どちらかという調和がとれている」を合わせた比率は48.9%であった。

これに対して、「どちらかという調和がとれていない」と「調和がとれていない」を合わせた比率は30.5%となっている。

